ごみパックン 第11号

平成19年1月20日 杉並区の清掃情報紙

編集·発行 杉並区環境清掃部清掃管理課 〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1

TEL 3312-2111(代表)

年6回(奇数月20日)発行

ごみパックンは区役所、区民事務所、図書館等でも配布しています。 また、区ホームページからも取り出すことができます。



織がみる雑誌と一緒に資源の日にお出しください。

すでに、雑がみを雑誌と束ねて資源として出している方もいらっしゃいますが、改めてお知らせします。

杉並区では、雑がみを雑誌と一緒に資源の日に回収しています。雑がみとは、家庭から排出される古紙のうち、新聞・雑誌・段ボール・ 紙パック以外のもので、菓子箱やボール紙などです。(ただし、下記のとおり、食品や洗剤等が付着しているもの、感熱紙、防水加工紙 等は除きます。)

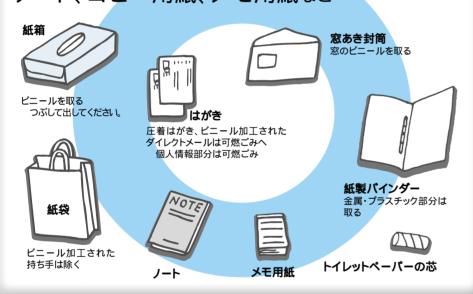
雑がみは、雑誌等と一緒に束ねて、ひもでしばって出してください。雑誌がない場合は、パンフレット、小冊子、つぶした箱などではさみ、ひもでしばって出してください。

ごみの減量・資源化を一層すすめるため、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

問 清掃管理課リサイクル推進係

雑がみ(資源)として回収できるもの

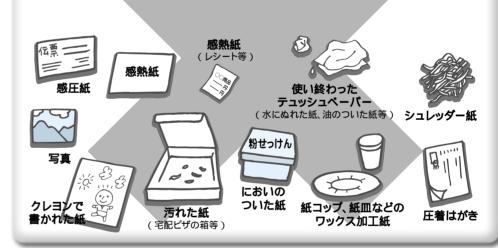
紙箱(菓子、ティッシュなどの箱) 包装紙・紙袋、封筒・はがき ノート、コピー用紙、メモ用紙など



雑がみ(資源)として回収できないもの

感熱紙、感圧紙、圧着はがき、油紙、写真、紙コップ、紙皿などのワックス加工紙、防水加工紙、カーボン紙、汚れた紙、クレヨンで書かれた紙、シュレッダー紙、においのついた紙(粉せっけん、線香の箱等)捺染紙(アイロンプリント等)など

→ 可燃ごみとして出してください。



かなが、 は必ず中身のガスを 使いきってから不燃ごみへ

カセットコンロ用ガスボンベやスプレー缶には可燃性の高いガスが使用されています。

中身の確認方法



カセットボンベを振って中の音を聞いてください。中身のガスが残っていると「シャカシャカ」と音がします。

ガスが残っていると収集車両の火 災の原因となり、大変危険です。

杉並区ではこれらが原因と考えられる車両火災が、18年1月から12月までに15件発生しています。

車両火災が起きると収集車両が使えなくなり、ごみの収集に影響が出る場合があります。

必ず中身を使いきってから不燃ごみ の日にお出しください。

皆さまのご協力をお願いします。

問 清掃管理課清掃計画係



携帯電話・PHS端末は再利用可能なリサイクル製品です。携帯電話・PHS端末には金、銀などの貴金属、リチウム、チタンなどの希少金属が含まれており、産業用の貴重な資源として再利用することができます。

不要となった端末は不燃ごみとして捨てずに、最寄りの専売ショップ等にお 持ちください。ブランド、メーカーを問わず無料で回収しています。回収の

際には、携帯電話・PHS端末内に保存・蓄積された個人情報等を確実に消去いたしますので、個人情報が漏洩する心配もありません。回収した端末は、本体、電池、充電器に分別し、再資源化事業者によって適正にリサイクル処理を行います。

不要となった携帯電話・PHS端末の リサイクルにご協力をお願いします。



問 社団法人電気通信事業者協会 TEL 3502-0991





資源の回収方法は、区が直接回収する行政回収 のほか、区が支援する集団回収制度があります。

集団回収とは、10世帯以上の区民の方々で構 成する団体が、自らが持ち寄った資源を民間業者 へ直接引き渡し、区は資源回収量に応じて、団体へ 報奨金を支払う制度です。

集団回収は、良質な資源を回収できるほか、資 源持ち去り対策に効果があること、さらに、地域の 中で協力し合って資源回収に携わることにより、交 流が増え、地域の活性化につながるなど、様々な 効果があります。

集団回収へ参加希望またはお問い合わせは、右 記へお気軽にご連絡ください。

なお、集団回収では、団体で回収業者の選定を

していただきますが、回収品目、曜日、回数などは 業者により条件が異なります。(同一業者でも、回 収品目・量など団体側の条件によって異なります。)

区では、団体が業者と交渉しやすいように、業者 の登録制度を設け、団体への情報提供を行ってい ます。



登録のしかた

- ・10世帯以上でグループを作る
- ・グループ名、代表者、回収業者、回収品目などを決める。 (相談、登録申請はすぎなみ環境ネットワークへ)



回収をはじめたら

- ・回収日に参加者が資源を持ち寄る。
- ・回収業者に資源を引き渡し、実績報告書を受け取る。
- ・回収後、20日以内にすぎなみ環境ネットワークに実 績報告書を提出する。



- ・団体の口座に報奨金が支払われる(3ヵ月ごと)
- ・団体の活動等に使う。
 - 清掃管理課リサイクル推進係 NPO法人すぎなみ環境ネットワーク TEL 5347-2255

港区のストップおんだん館や杉並中継所において、 施設見学や事前勉強会を行い、その場で学んだ杉並 区のごみ問題の現状などについて、意見交換会を実施しました。

今回は、区内中学校12校31名の生徒が参加しています。ごみ減量のた めのごみの分別・資源の有効利用を課題とし、不燃ごみと「プラスチック製 容器包装」を資源として回収する集積所の実態を各学校単位で独自に作成 した調査表に基づき調査します。その調査結果や問題点などを、学校ごとに 発表する実践発表会を下記のとおり、開催します。

なお、こちらは、一般公開し、傍聴もできますので、多くの皆さんのご来場 をお待ちしております。

次代を担う中学生が頑張っています。皆さんも、ぜひ杉並区のごみ問題を 一緒に考えてみましょう。



昨年10月14日(土)、15日(日)に開催された「環境博覧会すぎなみ2006」 において、第6回マイバッグコンテストを行いました。

投票の結果、下記の6名の方々が入賞し、表彰されました。

表彰式では、入賞者一人ひとりに区長から賞状と記念品が贈られました。 多くの応募(小学生の部48点+一般の部25点=計73点)と、投票(302 票)をいただき、ありがとうございました。



小・中学生の部入賞者

一般の部入賞者

最優秀賞 **▽**井上 康太 さん **愛** さん ❖小松

ஂ 伊東 敬子 さん **❖ 水谷 寧子** さん

→ 松本 沙也 さん 優秀賞

◆ 長谷川 理密 さん

問 清掃管理課ごみ減量担当

















「分ければ資源、分けなければごみ」と言われるように正しい分別は、ごみを減量し、リサイクルを進めるうえで極めて重要で す。限りある資源の有効活用や埋立処分場の延命などに大きくかかわります。

区民のみなさん一人ひとりが、正しく分別し、ごみを出すことが最大のポイントです。正しく分別が行なわれていない場合は、収集せずごみを集積所に残し ていく場合があります。必要により、プライバシーに注意しながらごみ袋を開け、調査する場合もありますので、ご理解のほどお願いします。

なお、「ごみ・資源の正しい分け方・出し方」パンフレットは、最寄りの清掃事務所や区民事務所などで配布しているほか、区ホームページにも掲載しています。